

2004年9月27日

## 日立事業所 臨海工場にパワー半導体製造工場を増設

日立製作所 電力グループ(グループ長&CEO: 眞野 重治 / 以下、日立)は、日立事業所 臨海工場(茨城県日立市 / 以下、臨海工場)内にあるパワー半導体<sup>\*1)</sup>のウエハ製造工場を増設します。増設する建屋面積は3,000 m<sup>2</sup>で、内2,400 m<sup>2</sup>をクリーンルームにあて、シリコンウエハを専門に製造します。2004年12月に着工し、2005年10月以降稼働予定です。6インチウエハを製造した場合、現状が月産5,000枚であるのに対し、2006年度には約4割増産の月産7,000枚となる見通しです。将来的には月産最大14,000枚まで増産可能となります。今回の投資額は約20億円です。

世界的に省エネルギー化が進められる中、白物家電、車両用パワー半導体の需要が急増しています。日立は、白物家電用インバータ IC や車両用インバータを制御する IGBT<sup>\*2)</sup>モジュールなどのパワー半導体を製造しており、特に、エアコン室内機、室外機ファンモータ(50W程度)用ワンチップインバータ IC は日本国内シェア 80%を占めるなど、高圧 IC の分野ではトップシェアを誇っています。

今回国内外の旺盛な需要に対応する目的でパワー半導体製造工場を増設します。

今後も日立は、急成長が見込める薄型テレビ用パワー IC や自動車用パワー半導体の供給体制の強化を行い、受注拡大に努めます。

### \*1)パワー半導体とは

電気エネルギーを制御するために、電力、鉄道車両、産業機器や家電製品まで幅広く採用されている半導体の総称。特に、家電製品では電気の周波数を変えてモータの回転を最適に制御するインバータなどに用いられ、省エネルギー化が図れる。

### \*2)IGBT とは

絶縁ゲート型バイポーラトランジスタの略称で、電力、鉄道車両、産業機器や家電製品のインバータ部分に用いられているスイッチングデバイス。

## 日立事業所の概要

日立事業所は以下4つの工場で構成されています。

	工場名 / 所在地	主要取扱製品
1	海岸工場 茨城県日立市幸町 3-1-1	核融合装置、加速器、蒸気・ガス・水力タービン、発電機、パワーエレクトロニクス
2	山手工場 茨城県日立市白銀町 1-1-1	電力・一般産業用電動機、車両用電動機、エレベータ・エスカレータ用電動機、コージェネレーションシステム
3	臨海工場 茨城県日立市大みか町 5-2-2	原子力機器、パワーデバイス
4	埠頭工場 茨城県日立市久慈町 4-5826-1	原子力モジュール、復水器

## 照会先

株式会社日立製作所 電力グループ 日立事業所 総務部 庶務グループ [担当：桑名]

〒317-8511 茨城県日立市幸町三丁目1番1号

TEL 0294-55-0110(ダイヤルイン)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---